

保健文化賞 受賞 そして、新体制へ

保健文化賞を 受賞しました！

健康増進、疾病予防などの保健医療分野において、顕著な実績を残した団体および個人を表彰することで保健衛生の向上に寄与することを目的に1950年に創設された歴史のある賞です。

詳しくは中面をご覧ください

p.2

「移植を身近な医療に」

～腎移植対策と慢性腎臓病対策の発展を目指して～
理事長インタビュー、役員からのメッセージ

p.3

「保健文化賞を受賞しました」

p.4

平成28年度 賛助会員一覧
平成28年度 寄付者一覧
賛助会員・寄付金募集要項
慢性腎臓病・生活習慣病予防の出前講演
いのちの学習会

本広報誌に関する「ご意見」「ご希望」「ご感想」をお待ちしております。

お便りを下さった方には、粗品を差し上げます。
お便りをお待ちしております。
また、HPにて各種イベント情報を掲載しています。
詳しくはHPをご覧ください。<http://www.iba-jinzou.com>
また、お問い合わせEメールは infoiba@iba-jinzou.com です。

いばらき腎臓財団

検索

移植を身近な医療に～腎移植対策と慢性腎臓病対策の発展を目指して～

平成29年、いばらき腎臓財団は新体制のもと、移植を身近な医療にすべく、腎移植対策と慢性腎臓病対策の両輪で事業を推進していきます。腎移植対策を切り口として、茨城県の移植医療の発展を目指します。

宇野清文
理事

財団の取り組みにより一人でも多くの方の腎臓が守られると

小田部卓
理事

慢性腎臓病による血液透析患者の増加は著しく、腎臓移植希望者が

同時に、既に慢性腎臓病で苦しんでいる患者さんが、一人でも多く健康を取り戻せるよう、微力ではありますがお手伝いさせて頂きたいと思ひます。

望者の増加が予想される中で、移植の普及啓発を柱とする当財団の役割は年々大きくなっています。微力ながら移植医療の理解を深める手助けができれば。

鈴木裕明
理事

平成28年度から事務局長を引き継ぎました。公益財団という立場

岩淵聡
理事

透析導入が必要と指摘された際維持透析を施行している際透析

場で行事をするのは初めてですが、精一杯頑張っていますのでご支援宜しくお願い致します。

導入後に腎移植を考慮した際の不安や葛藤等、腎移植後の生活等に関して皆さんにお伝えできればと考えています。

深尾立
監事

茨城県で最初に献腎活動をした「そまめの会」をこ紹介したい。筑波大学附属病院開院前

中野潤子
理事

NPPO法人くばピンクリボンの理事

からつくば市竹園で透析医療を含む内科医院院長の室生勝先生は、献腎移植の普及を望まれ、献腎活動をする筑波大学学生クラブを組織された。腎臓の形から「そまめの会」と付けられ、私たち移植医も後からこの会に関係するようになった。

グリーンリボンは命を意味するリボンです。私は、つくばピンクリボンの会で乳がん検診啓発活動を行っており、そこで培った財団の活動に生かして行きたいと思ひます。

田中俊彦
監事

腎臓病への対策の必要性が高まる中、公益財団法人としての使命を

小林正貴
理事

東茨城医科大学附属医療センター 腎臓内科教授

果たすべく、地域社会において担う役割はますます大きくなっています。監事としての職務を全うすることに、皆様のお役に立っていることと思ひます。

早期治療による腎臓病進行阻止のために、努力して参りたいと思ひます。また、末期腎不全に至ってしまった際の腎代替療法である腎移植の推進にも努めて参る所存です。

湯沢賢治
理事

国立病院機構水戸医療センター 臨床研究部長

西山博之
理事

筑波大学 臨床医学系腎臓病学 教授

現在筑波の地において移植外科腎臓内科とともに腎移植に関与できることをうれしく思ひます。今後ともよろしく願ひします。

睡眠、ラグビー観戦、旅行、座石の銘、一期一会

「いのちの学習会」の様子

最後に、新体制をスタートしました。が、私たちがスタッフにメッセージをお願いします。

山縣邦弘
理事長

筑波大学臨床医学系腎臓内科学 教授
公益財団法人 いばらき腎臓財団 理事長
Yamagata Kunihiro

山縣先生が当財団の理事に就任されて10年ですが、先生といばらき腎臓財団との関わりを教えてください。

平成12年頃、いばらき腎臓財団の前身である茨城腎臓バンクの代表であった成田光陽先生（当時水戸中央病院院長）からのお声かけで、茨城県腎不全予防対策事業の一環として、茨城腎臓バンク内に「茨城県成人腎疾患管理指導指針」作成ワーキングが形成され、そのワーキングの一員としての参画が腎バンクとの最初の関わりです。その後、平成19年に、大河内信弘先生（筑波大学移植外科教授）が理事長に就任した際に、理事に就任させていただきました。

慢性腎臓病や腎移植対策について、先生のお考えや腎臓財団が担う役割を教えてください。

慢性腎臓病の早期発見とともに、腎機能に異常があっても未受診の方や、受診を中断してしまつた方を減らすために更なる啓発活動を国や県、地方自治体等と連携して継続してきたいと考えています。啓発活動は、県民や患者の方のみならず、医療従事者に対しても必要です。医療従事者は患者のニーズ、腎疾患に対する社会情勢の変化を汲み取ることで、県内の腎疾患対策の発展につながっていくのです。さらに腎臓財団の財政基盤をより強固なものとして、このような活動を行う個人、団体に対しての支援や研究支援ができる体制を整備していきたいと考えています。

最後に、新体制をスタートしました。が、私たちがスタッフにメッセージをお願いします。

いばらき腎臓財団で実施してきた「いのちの学習会」は非常に素晴らしい活動です。このような活動は継続し、伸ばしていきたいです。共に努力していきたいです。そして、円滑な事業推進ができるよう、もし足りないものがあれば話し合い、お互いに補填し合いながら、新しいことにもチャレンジしていきたいです。

たのが、茨城県内で移植を受ける機会が増えたことから、実際に腎移植を希望する方が増えてきました。今後は、筑波大学の腎臓内科、泌尿器外科、移植外科の3科でコミュニケーションをとりながら、さらに多くの患者の方々に対応していきたいと考えています。また全国的に伸び悩んでいる脳死後の臓器提供が茨城県内において着実に増加するように啓発を進めることも重要と考えております。県内の医療従事者に対して、臓器移植のメリット、必要性を伝え、腎移植に興味を持ってもらえるような啓発活動を継続していき、さらに県内の多くの病院での臓器提供の機会を増得ればと思います。

腎臓財団としては、第1に腎不全を作らないための慢性腎臓病重症化予防対策を、第2が腎不全となつてからの腎代替療法としての血液透析、腹膜透析、腎移植という3つの選択肢を、第3に脳死後の臓器提供の県内の活性化実現の体制作りを柱に、茨城県内の一般住民、腎疾患を患う患者、医療従事者へのアウトリーチ活動と同時に、啓発・広報活動、研究のサポートができるようにと思ひます。

軸屋智昭
評議員

筑波メディカルセンター 病院 病院長

セター病院長の軸屋智昭と申します。臓器移植の普及・啓発を掲げる当財団の適正な運営・発展に尽力いたします。

高村浩亮
評議員

茨城県保健福祉部業務課 課長

ことに感謝申し上げます。今後も、いのちの学習会をはじめとする事業活動の展開に期待しております。

高塚義典
評議員

大塚産産株式会社 社長

の健康な生活に寄与できるように尽力いたします。財団の活動のご協力をお願い致します。

高野恵輔
評議員

ひたち野アミリークリニック 院長

移植外科医として15年間、移植医療に携わり、日本の移植医療が抱える問題に直面してきました。この6月からは地域医療に貢献しながら、評議員として茨城県の腎臓移植の普及に少しでも貢献したいと思ひます。

旅行、読書、ゴルフ、人間万事塞翁が馬

諸岡信裕
評議員

茨城県医師会会長

国は先延ばしにした愛煙家はたばこを吸う権利はあるが、健康志向の人に、受動喫煙により体に害を及ぼすのはいけないという義務もある権利と義務について、もつと考えてみたい。

山口高史
評議員

国立病院機構水戸医療センター 院長

旅行、園芸、一期一会

大場正二
評議員

大場クリニック 理事長

企業や医療関係施設にも協力を依頼し、財団の活動の充実に尽力して参りたい所存です。皆様のご協力をお願い申し上げます。

湯沢賢治
評議員

国立病院機構水戸医療センター 臨床研究部長

腎臓病の早期発見・早期治療による腎臓病進行阻止のために、努力して参りたいと思ひます。また、末期腎不全に至ってしまった際の腎代替療法である腎移植の推進にも努めて参る所存です。

睡眠、ラグビー観戦、旅行、座石の銘、一期一会

山縣邦弘
理事長

筑波大学臨床医学系腎臓内科学 教授
公益財団法人 いばらき腎臓財団 理事長
Yamagata Kunihiro

山縣先生が当財団の理事に就任されて10年ですが、先生といばらき腎臓財団との関わりを教えてください。

軸屋智昭
評議員

筑波メディカルセンター 病院 病院長

セター病院長の軸屋智昭と申します。臓器移植の普及・啓発を掲げる当財団の適正な運営・発展に尽力いたします。

高村浩亮
評議員

茨城県保健福祉部業務課 課長

ことに感謝申し上げます。今後も、いのちの学習会をはじめとする事業活動の展開に期待しております。

高塚義典
評議員

大塚産産株式会社 社長

の健康な生活に寄与できるように尽力いたします。財団の活動のご協力をお願い致します。

旅行、読書、ゴルフ、人間万事塞翁が馬

諸岡信裕
評議員

茨城県医師会会長

国は先延ばしにした愛煙家はたばこを吸う権利はあるが、健康志向の人に、受動喫煙により体に害を及ぼすのはいけないという義務もある権利と義務について、もつと考えてみたい。

山口高史
評議員

国立病院機構水戸医療センター 院長

旅行、園芸、一期一会

大場正二
評議員

大場クリニック 理事長

企業や医療関係施設にも協力を依頼し、財団の活動の充実に尽力して参りたい所存です。皆様のご協力をお願い申し上げます。

湯沢賢治
評議員

国立病院機構水戸医療センター 臨床研究部長

腎臓病の早期発見・早期治療による腎臓病進行阻止のために、努力して参りたいと思ひます。また、末期腎不全に至ってしまった際の腎代替療法である腎移植の推進にも努めて参る所存です。

睡眠、ラグビー観戦、旅行、座石の銘、一期一会

新薬が生まれる。世界が変わってゆく。

astellas アステラス製薬

www.astellas.com/jp/

まだないくすりを創るしごと。

明日は変えられる。

astellas アステラス製薬

www.astellas.com/jp/

Pink or Green?

ピンクリボンは、乳がん撲滅の象徴としてあまりに有名になりましたが、同じようにグリーンリボンがあるのを御存じでしょうか。

グリーンリボンは1980年アメリカで始まり、世界的な移植医療のシンボルマークとなり、最近では私たちの周りでもみかけるようになりました。

情報によると、グリーンは成長と新しい命を意味するそうです。

保健文化賞（主催：厚生生命保険株式会社）後援：厚生労働省・朝日新聞厚生文化事業団・NHK厚生文化事業団とは、健康増進、疾病予防などの保健医療分野において、顕著な実績を残した団体および個人を表彰することとを目的に1950年に創設された歴史のある賞です。29年度は、9団体と6個人が受賞しました。贈呈式は10月に開催され、贈呈式の翌日、皇宮に参内し、天皇皇后両陛下の拝謁を賜る予定です。受賞者決定のニュースリリースは、http://www.daiichi-life.co.jp/compnay/news/pdf/2017_023.pdf

保健文化賞（主催：厚生生命保険株式会社）後援：厚生労働省・朝日新聞厚生文化事業団・NHK厚生文化事業団とは、健康増進、疾病予防などの保健医療分野において、顕著な実績を残した団体および個人を表彰することとを目的に1950年に創設された歴史のある賞です。29年度は、9団体と6個人が受賞しました。贈呈式は10月に開催され、贈呈式の翌日、皇宮に参内し、天皇皇后両陛下の拝謁を賜る予定です。受賞者決定のニュースリリースは、http://www.daiichi-life.co.jp/compnay/news/pdf/2017_023.pdf

保健文化賞（主催：厚生生命保険株式会社）後援：厚生労働省・朝日新聞厚生文化事業団・NHK厚生文化事業団とは、健康増進、疾病予防などの保健医療分野において、顕著な実績を残した団体および個人を表彰することとを目的に1950年に創設された歴史のある賞です。29年度は、9団体と6個人が受賞しました。贈呈式は10月に開催され、贈呈式の翌日、皇宮に参内し、天皇皇后両陛下の拝謁を賜る予定です。受賞者決定のニュースリリースは、http://www.daiichi-life.co.jp/compnay/news/pdf/2017_023.pdf

保健文化賞（主催：厚生生命保険株式会社）後援：厚生労働省・朝日新聞厚生文化事業団・NHK厚生文化事業団とは、健康増進、疾病予防などの保健医療分野において、顕著な実績を残した団体および個人を表彰することとを目的に1950年に創設された歴史のある賞です。29年度は、9団体と6個人が受賞しました。贈呈式は10月に開催され、贈呈式の翌日、皇宮に参内し、天皇皇后両陛下の拝謁を賜る予定です。受賞者決定のニュースリリースは、http://www.daiichi-life.co.jp/compnay/news/pdf/2017_023.pdf

石川晶久(石川内科ファミリークリニック)	茨城県生活協同組合連合会	医療法人社団成美会 トモスみとクリニック	土浦協同病院 なめがた地域医療センター
有限会社辰巳タクシー	関彰商事株式会社	公益財団法人 ときわ会	医療法人 山口クリニック
小林敏郎(小林医院)	協和発酵キリン株式会社	公益社団法人 茨城県薬剤師会	医療法人社団 茨城県薬師会
河上隆太郎(河上医院)	株式会社セントフォローカンパニー	医療法人社団 緑野クリニック	医療法人社団 緑野クリニック
石川悟(石川クリニック)	常陽銀行 研究学園都市支店	医療法人社団 つちだ内科・泌尿器科クリニック	医療法人博仁会 志村大宮病院
飯田章太郎(飯田医院)	三井住友銀行つくば支店	医療法人財団 水戸中央病院	医療法人財団 水戸中央病院
松倉則夫(松倉中央クリニック)	広沢グループ	(独)国立病院機構 水戸医療センター	総合病院 土浦協同病院
山形文子(やまがた内科医院)	医療法人一樹 筑西腎クリニック	公益社団法人 筑波メディカルセンター	極東製薬工業株式会社
医療法人懇樹会 則武内科クリニック	株式会社ホギメディカル	水戸赤十字病院	医療法人博仁会 志村大宮病院
山本万里郎(やまき内科クリニック)	ゼリア新薬工業株式会社	医療法人水清会 つくば学園クリニック	医療法人博仁会 志村大宮病院
坪 正紀(縦山診療所)	医療法人社団常仁会 牛久愛和総合病院	医療法人医仁会 渡辺クリニック	医療法人博仁会 志村大宮病院
宮崎三弘(宮崎クリニック)	医療法人 ティーディー川井クリニック	国立病院機構 霞ヶ浦医療センター	医療法人博仁会 志村大宮病院
鶴沢 力	医療法人虹の会 にへいなかよしクリニック	公益社団法人 茨城県医薬品配置協会	医療法人博仁会 志村大宮病院
湯沢賢治	医療法人社団浦川会 勝田病院	龍ヶ崎済生会病院	ウエルシア薬局株式会社
永井秀雄	医療法人社団双愛会 つくば双愛病院	かもめ・大津港クリニック	医療法人社団啓聖会 鳥越クリニック
川島房宣(川島医院)	東西総合病院	株式会社日立製作所 日立総合病院	医療法人社団 桜水会
谷藤敏雄(ヒロ調剤薬局)	株式会社トップ下妻工場	医療法人秀仁会 川島クリニック	東京医科大学茨城医療センター
茨城県病院薬剤師会	株式会社ツムラ茨城工場	株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院	医療法人鴻仁会 上の原病院
寺崎太郎(寺崎クリニック)	医療法人社団健栄会 守谷駅前クリニック	十王ひがし野クリニック	深尾 立

平成29年3月31日現在（順不同・敬称略）

平成28年度 賛助会員一覧
ご支援ありがとうございます。

前田病院	医療法人青藍会 大場内科クリニック
JAとりで総合医療センター	つくばセントラル病院
公益財団法人 茨城県総合健診協会	医療法人社団次腎会 太田ネフロクリニック
医療法人社団興明会 つくば腎クリニック	島田 忍(ウイング眼科)
医療法人健清会 那珂クリニック	医療法人 住吉クリニック
北茨城市民病院	筑波大学附属病院
川島クリニック附属 さくら水戸クリニック	医療法人社団明厚会 大石内科クリニック
水戸協同病院	医療法人茨城愛心会 古河病院
渡辺内科	医療法人博友会 菊池内科クリニック
医療法人肅誠会 宮本病院	医療法人社団善仁会 小山記念病院
医療法人五合会 常陸クリニック	医療法人社団ときわ会 北茨城中央クリニック
青洲会 神立病院	株式会社筑波銀行
一般社団法人 茨城県医師会	茨城西南医療センター病院
筑波臨仁会 筑波学園病院	茨城県医療機器販売業協会
キュービー株式会社 ファインケミカル五霞工場	中嶋メディカルサプライ株式会社

賛助会員・寄付金募集要項

当財団は、税額控除対象法人です。これにより、当財団に対する個人・法人の寄附（賛助会費も同様）については、確定申告の際、上記「税額控除」と従来の「所得控除」のいずれか一方を選択ができるようになります。また、ご要望いただきました賛助会員様の従業員を対象とした茨城県の臓器移植の現状、健康維持啓発のための講演会を無料にて実施させていただきます。

賛助会員	寄付金
【賛助会費 1口10,000円】 法人賛助会費 5口以上 個人賛助会費 1口以上	【寄付金額】 法人、個人金額は問いません。 寄付していただける金額を申し込み用紙にご記載下さい。

お申し込み方法

いばらき腎臓財団ホームページより「賛助会員・寄付金 申込書」をプリントしていただき、事務局宛へ、FAXもしくは郵送にてお送り下さい。

http://www.iba-jinzou.com/sanjyo/

銀行振込先
銀行名： 常陽銀行
支店名： 研究学園都市支店
口座： 普通 3451628
口座名義： 公益財団法人いばらき腎臓財団

平成28年度 寄付者一覧 ご支援ありがとうございます。

株式会社ヤクルト	一般社団法人茨城県臨床工学士会	青柳秀忠(あおやぎ医院)
(医)豊済会ときわクリニック	日機装株式会社	医療法人社団そよご会長山皮膚科医院
茨城県医薬品卸業組合	ニプロ株式会社	医療法人えびすいクリニック
友愛記念病院	医療法人薫光会小松整形外科医院	角田克博(つくばシティアピル皮膚科)
医療法人社団筑三会 筑波胃腸病院	和田美弦 (わだクリニック)	中外製薬株式会社
医療法人あやほ会福島クリニック	鈴木裕明	神明橋歯科医院(岡山伸一)
メディキッ株式会社	茨城県腎臓病患者連絡協議会	宮崎三弘(宮崎クリニック)
鴨志田歯科医院	(公社)茨城県食品衛生協会	社会医療法人愛宣会 ひたち医療センター
医療法人社団ときわ会	神栖済生会病院	井上眼科医院
公益社団法人茨城県医師会	清水哲(清水医院)	加藤徹(菊山医院)
茨城県行政薬師会	飯田医院	非公開
公益社団法人茨城県歯科医師会	(一社)茨城県ビルメンテナンス協会	
特定非営利活動法人日本移植支援協会	那珂記念MITOクリニック	

平成29年3月31日現在（順不同・敬称略）

お問い合わせ、ご質問等ございましたら、お気軽に事務局までお申し出ください。 お問い合わせ先 公益財団法人いばらき腎臓財団 infoiba@iba-jinzou.com

いのちの学習会

いのちや人権について考える出前授業

いばらき腎臓財団では、小中学校や高校に出向いて、出前で「いのちの学習会」を行っています。今年度も既に20回の実施を予定しており、現在も申し込みを受付中です。

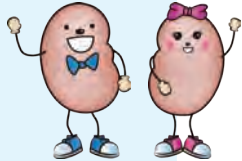
「いのちの学習会」は、いのちや人権について考えてもらい、自他の生命を尊重する心を育むことを目的としています。

「いのちの学習会」に参加した児童生徒からは、「命のつながりを感じた」「これからは絶対に暴力や人を傷つけない」「初めて、臓器

いのちの学習会
お問合せ・お申込みはコチラ
infoiba@iba-jinzou.com



出前講演会をご希望の団体はこちらまで！
公益財団法人
いばらき腎臓財団事務局
Eメール：infoiba@iba-jinzou.com
TEL：0291-8581-3775
FAX：0291-8751-3885



皆様からの支援金を、このような活動に充当し県民の皆様に支持されるよう日々邁進しています。



講演会は無料です！

慢性腎臓病予防法を伝授します！
～出前講演会申込受付中～

- (株)ツムラ茨城工場
- 鯨井会計下妻事務所
- (株)イセブ
- つくば市食生活改善委員
- (株)トップ下妻工場
- アクサ生命保険(株)
- アステラス製薬株式会社
- つくば市健康増進課
- 下妻市保健センター
- 茨城県後期高齢者医療広域連合
- 那珂市食生活改善委員 等

平成26～29年度の開催実績（抜粋）